

Web講座の進め方

合格する人の勉強方法

1回の授業の進め方

- Step 1 授業を見る
↓
Step 2 その都度、ビデオを止めてワークシートでテキストの例題を解く
↓
Step 3 授業を見たあと、もう一度、ワークシートを解く
(授業を見た日もしくは2日以内にもう一度見た授業のワークシートを解く)
↓
Step 4 見た授業のテキストをもう一度読んで授業の内容を確認する

もし、授業の内容があまり理解できなかった場合

Step 2のあと、もう一度、同じ授業を見てください。

通学生の方で、合格保証制度で受講される時同じ授業(2回目)を受けるのですが、通学生の方が「2回目の授業を受けるのは正直面倒くさいと思っていたけど、1回目より2回目のほうがはるかに授業の内容が理解できました」といつも言われます。

同じ授業をもう一度見るということはとても面倒くさいことだと思います。

でも、通学生の方が実証しています。同じ授業ですが、2回目の授業を見ると腑に落ちることがあります。

ですから、もし授業の内容があまり理解できなかった場合はもう一度同じ授業を見てください。

具体例

- Step 1 第7回目の授業を見る
↓
Step 2 その都度、ビデオを止めてワークシートでテキストの例題を解く
↓
Step 3 授業を見たあと、第7回目の授業のワークシートをもう一度解く
(授業を見た日もしくは2日以内にもう一度見た授業のワークシートを解く)
↓
Step 4 第7回目の授業のテキストをもう一度読んで授業の内容を確認する

もし、授業の内容があまり理解できなかった場合

Step 2のあと、第7回目の授業をもう一度見る

ポイント!

ポイントはStep 3です。授業を見たあとに授業の復習をしないままだと、すぐに見た授業の内容を忘れてしまいます。

忘却曲線というものがあり、人は3日もすれば学習した内容をほとんどゼロになってしまうそうです。

そこで、授業を見てワークシートを解いたあとにもう一度見た授業のワークシートを解いてみてください。

そのとき、できればテキストを見ずに解き、もし分からない場合はテキストを見るようにしましょう。

もし、テキストを見ないとワークシートが解けない場合はまだ授業の内容を習得しているとはいえません。それは解いたつもりになっているだけで、きちんと解けたとはいええない状態です。

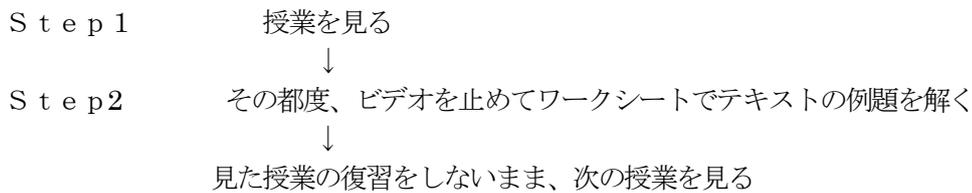
もし、そのような状態なのに次の授業を見るなど、どんどん先に進んでも学習が終わる頃にはせっかく見た授業の内容が全く頭の中に残っていない状態になります。

ですから、テキストを見ずに解けるまでワークシートでテキストの例題を解いてください。

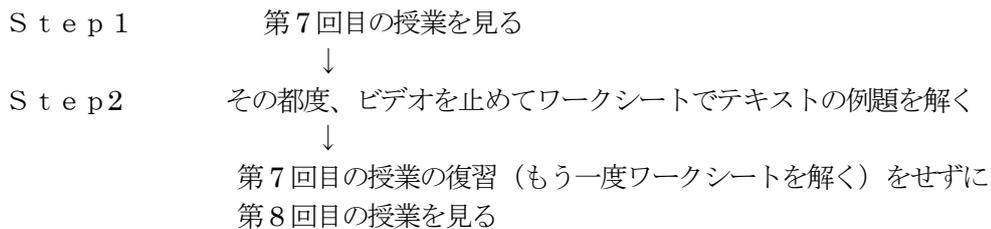
そして、最後にStep 4で見た授業の内容のテキストを一読し、さらに授業の内容を復習するようにしてください。

Web講座の進め方

不合格になる人の勉強方法



具体例



ポイント!

授業を見たあとに授業の復習をしないままだと、すぐに見た授業の内容を忘れてしまいます。忘却曲線というものがあり、人は3日もすれば学習した内容をほとんどゼロになってしまうそうです。問題を解くことが目的にならないよう気を付けてください。

早く進みたいという気持ちがあると授業の内容が曖昧のまま進んでしまいがちです。

ですが、授業の内容をしっかりと復習しないまま、どんどん先に進んでいると直前期になっても全く力がついていない状態になります。

ですから、直前期に検定試験合格レベルに達するためには「不合格になる人の勉強方法」ではなく、「合格する人の勉強方法」を実践するよう心がけてください。